

①個別データシート

整理番号:

JP310119

種類 製品

英名 acetaldehyde

分類 化学工業製品

和名 アセトアルデヒド

・GHG排出量

1.41E+00 kg-CO2e/kg

・情報源分類

その他調査データ

・技術記述子

アセトアルデヒドの製造

・技術の内容と機能

アセトアルデヒドはエチレンの直接酸化によるHoechst-Wacker法により製造される。
(エチレン、酸素)～酸化
主要原材料:エチレン、酸素
主要産出物:アセトアルデヒド

・情報源

CMC:「日米化学品の価格とコスト」(1994),p.172

・データ作成者コメント

CMC:「日米化学品の価格とコスト」(1994),p.172を基に作成

・適用範囲

原材料としてのエチレンを酸素による酸化によるアセトアルデヒドの製造である。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。容器充填を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、エチレン、ナフサ分解(エチレン)由来のCO2(化石資源由来)、蒸気由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開 整理 番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力kWh	電力,公共	JP120001	5.00E-02	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	蒸気	蒸気	JP122001	1.20E+00	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	冷却水	工業用水道	JP323002	2.00E-01	m3	
資源/原材料	中間フロー	入力	酸素	酸素	JP310093	2.75E-01	Nm3	
資源/原材料	中間フロー	入力	エチレン	エチレン,ナフサ分解		6.70E-01	kg	
水圏排出物	基本フロー	出力	処理済水			2.00E+02	kg	
製品	中間フロー	出力	アセトアルデヒド	アセトアルデヒド	JP310119	1.00E+00	kg	